



子どもの森づくり通信

NPO法人
子どもの森づくり推進ネットワーク
子森ネット・定期リリース
(2009年6月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
<http://www.kodomono-mori.net> E-mail:info@kodomono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。

間もなく梅雨入りの季節です。
大人にとっては少々うっとうしい雨ですが、小さな苗木や子どもたちには自然を体感する大切な季節です。春から梅雨、そして夏へ。
様々な季節を経て、苗木も子どもたちも着実に育ってくれます。
見守るわたしたちも、自然の時間と感性を失わない様にしたいと思います。

子森通信6月号をお送りします。
今月号では、現在進行中の二年目の活動レポートをお送りします。

(目次)

- (1)二年目の活動レポート
- (2)広報活動レポート
- (3)2009年度新規実施園活動に関するお知らせ
- (4)今月の苗木

「子どもの森づくり運動」とは、

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。

「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に、一貫した森づくり活動を通じて、幼少期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

「JP子どもの森づくり運動」

2008年より、日本郵政グループの特別協賛を得、都道府県に一園一事業、全国に普及活動の拠点づくりを目指すフラグシップ事業「JP子どもの森づくり運動」を展開します。

「子どもの森づくり運動」運営体制

- 運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- 特別協賛 : 日本郵政グループ
- 後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会
(社)国土緑化推進機構 NPO法人C・C・C富良野自然塾、他



二年目の活動レポート(1)

現在、2008年度実施園の二年目の活動の真最中です。今回は、そんな中から、写真やレポートをお送りいただいた順に活動の一部を紹介させていただきます。

茨城県高萩市「聖徳保育園」(2009年5月21日)

聖徳保育園での二年目の活動、子どもたちの苗木お披露目会は、園の恒例行事「花まつり」(お釈迦様の誕生日祝賀)の一環として実施されました。当日は多数の保護者が参加する中、子どもたちの様々な演目が披露されました。「子どもの森づくり運動」としての行事は、まず地元高萩花貫郵便局長さんから、園長先生と子どもたちに紙芝居とミニ絵本が贈呈され、その後、紙芝居の読み聞かせが行われました。高萩市では、活動を市をあげてバックアップしていただき、市長さんから応援メッセージもいただきました。



神奈川県相模原市「淵野辺保育園」(2009年5月22日)

淵野辺保育園での二年目の活動では、まず郵便事業相模原橋本支店長さんから園長先生への紙芝居とミニ絵本の贈呈が行われ、その後、紙芝居の「読み聞かせ会」が開催されました。淵野辺保育園では、2006年以降「子どもの森づくり運動」を継続的に実施していただき、「読み聞かせ会」終了後、2007年の秋に拾って育てられた苗木が、相模湖「プレジャーフォレスト」のフィールドに植樹されました。



二年目の活動レポート(2)

栃木県高根沢「高根沢第二幼稚園」(2009年6月6日)

<以下、園からのメッセージ>

6月6日の保育参観の中で、保護者の方にもどんぐりの新芽を見ていただきました。とても興味深そうに『森作り』の話に耳を傾けてくれ、温かい空気が流れていたような気がします。



京都府京都市「ときわ幼稚園」(2009年6月9日)

<以下、園からのメッセージ>

先週から各学年で「キミック」の紙芝居を読み聞かせしていますが、子どもたちに大人気で、みんな興味津々に見ています！今日は「お楽しみ」の絵本を園児に配布しました。みんな紙芝居を思い出しながら真剣な表情で絵本を読んでいました。素敵なプレゼントをありがとうございました。また、昨年植えたどんぐりの成長を見て、保護者の方々も大変驚き感動しておられました。花と比べると木の成長はゆっくりですが、その分力強さを感じますね。これから夏の太陽を浴びてさらに大きく成長してくれることをみんな楽しみにしています。ありがとうございました！！



二年目の活動広報資料

事務局では、「子どもの森づくり運動」の活動を、積極的に地域、及び全国メディアにリリースしています。下記に、その一部をご紹介します。

東京新聞・茨木県版(2009年5月22日)

長崎新聞(2009年5月12日)

園児ら森の大切さを学ぶ
特定非営利活動法人(NPO)法人「子どもの森づくり推進ネットワーク」(事務局・東京)と連携して森づくりに参加している、高萩市安良川の私立聖徳保育園(秋山正子園長)で二十一日、園児たちが踊りや紙芝居などを演じて、森の大切さを学んだ「写真」



園児ら森の大切さを学ぶ。特定非営利活動法人(NPO)法人「子どもの森づくり推進ネットワーク」(事務局・東京)と連携して森づくりに参加している、高萩市安良川の私立聖徳保育園(秋山正子園長)で二十一日、園児たちが踊りや紙芝居などを演じて、森の大切さを学んだ「写真」



同保育園が拠点園となった。同保育園では昨春秋、市内の森林公園から園児たちが「どんぐり」を集めてプラントナーで育てており、来年、苗を森に植樹する。園児たちはこの日、タヌキやハチなど森に生息する生きものたちを踊りて表現したり、紙芝居を見、森の大切さに触れた。

(原田拓哉)

同ネットワーは幼少期の子どもたちの環境学習の一環として、森づくり活動に取り組んでいる。全国の幼稚園・保育園に呼び掛け、県内では

読売新聞・茨木県版(2009年5月22日)

どんぐりさん大きくなあれ

布津・文華保育園



「森づくり運動」の二環
運動は東京の特定非営利活動法人(NPO)法人「子どもの森づくり推進ネットワーク」(事務局・東京)と連携して森づくりに参加している、高萩市安良川の私立聖徳保育園(秋山正子園長)で二十一日、園児たちが踊りや紙芝居などを演じて、森の大切さを学んだ「写真」

「子どもの森づくり運動」の一環として、全国の幼稚園・保育園に呼び掛け、県内では

苗木を鉢に植え替え

運動は東京の特定非営利活動法人(NPO)法人「子どもの森づくり推進ネットワーク」(事務局・東京)と連携して森づくりに参加している、高萩市安良川の私立聖徳保育園(秋山正子園長)で二十一日、園児たちが踊りや紙芝居などを演じて、森の大切さを学んだ「写真」

「子どもの森づくり運動」の一環として、全国の幼稚園・保育園に呼び掛け、県内では

街ふれあい

森の大切さ 紙芝居で
◆高萩◆ 森で拾ったどんぐりの種を育て、成長した苗木を



森づくりに贈られた園児

森に返す運動に取り組んでいる安良川の聖徳保育園(秋山正子園長、60人)を21日、NPO法人の子ども森づくり推進ネットワーク(東京・大田区)の清水英二代表理事と、運動に協賛する日本郵政グループの関係者が訪れ、森の大切さを学ぶ紙芝居を贈った。

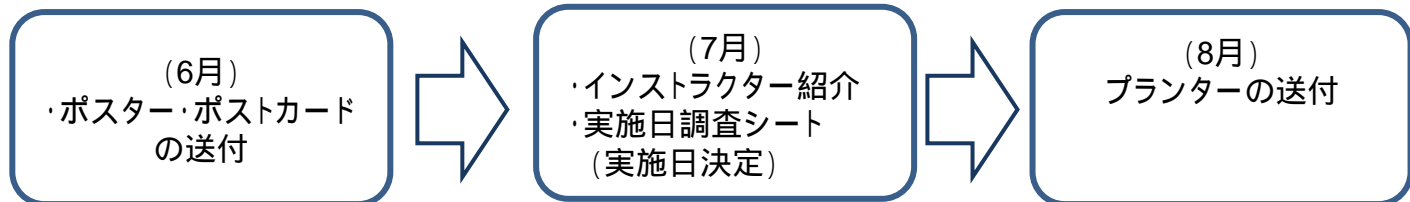
同NPOが取り組む「子どもの森づくり運動」は、各県一か所で実施しており、聖徳保育園が県内の拠点。園児らは昨春秋に市森林公園で拾ったどんぐりの種を、保育園内で大切に育てている。紙芝居はさっそく披露され、園児たちは興味深そうに見入っていた。

同保育園が拠点園となった。同保育園では昨春秋、市内の森林公園から園児たちが「どんぐり」を集めてプラントナーで育てており、来年、苗を森に植樹する。園児たちはこの日、タヌキやハチなど森に生息する生きものたちを踊りて表現したり、紙芝居を見、森の大切さに触れた。

(原田拓哉)

2009年度新規実施園「種拾い活動」に関するお知らせ

2009年度、「子どもの森づくり運動」にご参加いただいた新規園の活動が、今秋の種拾いから始まります。今後事務局では、主に以下の手順でサポートさせていただきます。
お手数ですが、ご不明な点はお問合せ下さい。



2008年・秋 神奈川県「淵野辺保育園」種拾い活動

今月の苗木: 京都府京都市「ときわ幼稚園」

